

ステージ	感染状況	施設運用（授業を除く教室利用等）・行事等の対応	授業実施・教室運用	クラブ活動等	窓口対応	学生入構	教職員入構	一般入構	勤務体制等	出張
5	緊急事態宣言の発令地域となった場合（大学に対して一律の休業要請がされた場合）	・学生サービスの制限 ・諸活動の中止	・オンライン授業	・全面活動禁止	・メール・CCS対応のみ	・入構禁止	・原則入構禁止 ※教育・研究、交替勤務のみ認める	・入構禁止	・交替勤務 ・自動車・自転車通勤の許可	・不要不急の出張（海外含む）禁止 ・県外移動禁止
4	緊急事態宣言の発令地域となった場合（上記以外） 愛知県発表の指標が『危険領域（危険）』の場合、又は緊急事態宣言は発令されていないが、それに準ずる状態	・使用席数、スペースを通常時の20%を目途に制限した上で教室使用、各種イベント・行事の実施を認める。	・オンライン授業 ※状況に応じて対面授業を取入れる場合がある	・活動禁止 ※大学が示す対策条件を満たした、特別に許可したクラブのみ可	・メール、CCS、電話対応のみ ※窓口相談は事前予約の上、当該部署が許可したもののみ	・各種相談（予約）、クラブ活動（許可制）、大学主催行事のみ認める	・教育・研究、交替勤務、大学主催行事のみ認める	・入構禁止 ※必要最小限の業者のみ	・交替勤務 ・自動車・自転車通勤の許可	・不要不急の出張（海外含む）禁止 ・県外移動禁止
3	愛知県発表の指標が『危険領域（嚴重警戒）』から警戒領域（警戒）』にある場合、又は愛知県下の感染者数の増加がみられる状態	・使用席数、スペースを通常時の40%を目途に制限した上で教室使用、各種イベント・行事の実施を認める。	・オンライン授業、対面授業の併用実施 ・教室収容定員の50～80%で運用	・原則活動禁止 ※大学が示す対策条件を満たしたクラブのみ可	・窓口業務を実施 ※メール・CCS・電話対応を推奨する	・入構を一部認める ※授業、各種相談、クラブ活動（許可制）、大学主催行事以外入構は自粛を強く要請	・入構を認める ※教育・研究、交替勤務、クラブ活動、大学主催行事以外入構は自粛を要請	・入構禁止 ※関係業者のみ	・フレックス勤務の活用推奨 ・自動車・自転車通勤の許可	・不要不急の出張（海外含む）禁止 ※必要・状況に応じて出張を判断。県外移動制限は政府、自治体の方針に基づく。
2	愛知県発表の指標が『危険領域（嚴重警戒）』から警戒領域（警戒）』にある場合、又は愛知県下の感染者数が一定程度にとどまっている状態	・使用席数、スペースを通常時の50%～60%に制限した上で教室使用、各種イベント・行事の実施を認める。		・諸活動許可（許可制） ※大学が示す対策条件を満たしたクラブのみ（活動範囲の制限がかかる場合あり）	・窓口業務を実施 ※メール・CCS・電話対応を推奨する	・入構を一部認める ※授業、各種相談、クラブ活動（許可制）、大学主催行事以外入構は自粛を要請	・入構を認める ※感染防止に留意	・入構を認める ※関係業者のみ	・フレックス勤務の活用推奨	・不要不急の出張（海外含む）禁止 ※必要・状況に応じて出張を判断。
1	愛知県発表の指標が『警戒領域（注意）』の場合	・使用席数、スペースを通常時の70%～80%に制限した上で教室使用、各種イベント・行事の実施を認める。	・対面授業の実施 ・教室収容定員の80～100%で運用	・諸活動許可 ※感染防止に留意	・窓口業務・窓口相談を実施 ※感染防止に留意	・入構を認める ※感染防止に留意	・入構を認める ※感染防止に留意	・入構を認める ※関係業者のみ	・通常通り	・不要不急の出張（海外含む）禁止 ※必要・状況に応じて出張を判断。
0	投薬治療、ワクチン接種等が普及し可能な場合	・使用席数、スペースを通常時の90%以上が使用可能な状態で教室使用、各種イベント・行事の実施を認める。		・通常通り	・通常通り	・通常通り	・通常通り	・通常通り	・通常通り	・通常通り

※本学で感染拡大や特殊事情が発生した場合、また他地域で感染拡大の兆候等が見られる場合には、現在の状況にかかわらずステージを変更する場合がある。

※それぞれの活動制限区分は、各項目区分の事情・状況により、現状のステージを前後して設定する（当面の対策方針に盛り込む）場合がある。